

平成22年度 独立行政法人福祉医療機構助成事業
先進的・独創的活動支援事業「ホームレス施設入所者の自立を支援する事業」



ファイバーリサイクル事業を とおしてホームレス施設入居者の 自立支援を模索する



目次

1. 報告書

「ファイバーリサイクル事業をとおして
ホームレス施設入居者の自立支援を模索する」 p 1～8

2. 資料

- 資料① 「抱樸館入居者研修会～J F S A作業指導」に関するアンケート p 9
- 資料② 2010年11月18日実施の
「抱樸館入居者研修会～J F S A作業指導」のアンケート結果 p 10. 11
- 資料③ ファイバーリサイクルセンターの入荷実績 p 12. 13
- 資料④ 古着展示即売実績表 p 14
- 資料⑤ ファイバーリサイクル・古着市の呼びかけチラシ p 15～23
- 資料⑥ 2011年1月12日西日本新聞掲載記事 p 24

報告者 社会福祉法人グリーンコープ ファイバーリサイクル事業部

2011年3月作成

報告書「ファイバーリサイクル事業をとおして ホームレス施設入居者の自立支援を模索する」

一. ファイバーリサイクルの取り組みの目的

- (1) グリーンコープのファイバーリサイクルは3年前から各単協別に個々に取り組まれ、千葉県の J F S A (日本ファイバーリサイクル連帶協議会) に直接、組合員各個人が古着を届けていた。しかし、千葉県は遠距離でもあり、自己負担する送料が高いために継続するには負担感が大きくなっていた。さらに、現在の J F S A 千葉センターの契約期間が切れるので移転する必要があり、将来グリーンコープが西日本に集荷の拠点を作るのであれば、それに見合った場所に移りたい、という希望もあり、西日本での近場の集積拠点が課題となつた。
- (2) それを受け、グリーンコープ独自の地域課題を解決するためにも3つのテーマを持って平成22年9月にファイバーリサイクルセンターが開設された。
- 一つは、平成22年5月に開所した抱樸館福岡入居者が地域で自立して生活し、就労するまでの期間を支援する活動である。労働するだけではなく役割を持った仕事場づくりが第一の課題と考えた。抱樸館から自立するまでの助走期間としての半年間に、社会に貢献し、役立つ労働に携わり、生活のリズムを取り戻す場としてファイバーリサイクルの仕事を準備し、社会復帰訓練に取り組みたいと考えた。
- 二つは、ファイバーリサイクルの目的でもある、古着のリサイクルそのものが見えるようにしたい、自分たちで出した古着を自分たちも購入し、再利用できるようにしたい、との考えがあった。
- 三つは、ファイバーリサイクルの取り組みのそもそもその契機であるパキスタンカラチ市のスラムに住む子どもたちの学校を支援する活動である。アルカイールアカデミーの本校と分校の運営資金の原資となる古着を送る運動を、もっと広げるために近場に拠点を設け古着回収に力を入れたい、という考えがあった。

二. ラック通運の多の津倉庫第3センター2階170坪(240坪中)を借り、平成22年9月、 ファイバーリサイクルの拠点ができた。

- (1) 平成22年7月1日からファイバーリサイクル事業開始へ向けた準備を開始し、9月1日よりファイバーリサイクルセンターとして倉庫事務所を借り、活動を本格化した。
- (2) 平成22年9月には2週間(9/13~9/24)にわたり、2名の職員をJ F S Aに派遣し千葉県での実地研修に取り組んだ。
- (3) 平成22年10月末にカラーチラシを作成した。チラシの配布時期は各単協の判断にまかせ、組合員1枚で配布し、ファイバーリサイクルへの参加を呼びかけた。平成23年2月28日週に2回目のカラーチラシを各単協一斉に配布し、古着の回収に取り組

んだ。

- ・ 結果、ファイバーリサイクルへの参加者は平成 23 年 3 月 22 日現在延べ 1249 人、回収量は 13.5 トンに伸びている。(千葉に送られた古着の過去最高量は平成 19 年度の年間約 7 トン)
- ・ 古着提供者にお礼の電話を掛けたところ、「あれで本当にお役に立てるのか、とても心配していた」という声がほとんどで、この取り組みへの参加者の理解や共感の深さに感謝の気持ちで一杯になった。

(4) 平成 23 年 1 月 22 日、プレス機(圧縮梱包機)がファイバーリサイクルセンターに搬入され、22 日と 23 日で無事に設置が完了した。これでパキスタン送りの準備が整った。

(5) 平成 23 年 3 月 14 日には東北地方太平洋沖地震災害被災地に向け、グリーンコープの支援物資とともにファイバーリサイクルセンターに集っていた毛布 100 枚、タオル・バスタオル 200 枚を、第 1 便に乗せて送ることができた。

(6) ファイバーリサイクルの拠点があること、この半年間の古着選別作業の経験があることにより、3 月 28 日より、各単協各支部・店舗からの東北地方太平洋沖地震災害への緊急支援物資(想定 400~500 カーゴ車)の選別作業にスピード一安心して取り組むことができる。抱樸館入居者の約 26 名のボランティアの力も十分に活かすことができた。



9/13～JFSA での実施研修



JFSA での二次選別の研修



組合員から届けられた大切な衣類



1/22・23 にプレス機が無事に設置



3／14 被災地へ送る「圧縮した毛布とタオル」



被災地への支援物資の選別作業ボランティア

三．抱樸館入居者のファイバーリサイクルセンターでの社会復帰訓練の第1期活動が良好に終了し、第2期活動も順調に滑り出した。

(1) 2010年11月、J F S Aの西村光夫氏を招き、ファイバーリサイクルに取り組む社会的な意義について抱樸館入居者を対象に学習会を開催し、社会復帰訓練の取り組みを開始した。

- ・学習会には入居者41名、スタッフ20名の参加があり、ファイバーリサイクルへの協力者として社会復帰訓練の希望者を募った。その結果、8名募集のところ12名の応募があり、10名を選抜し社会復帰訓練を開始した。
- ・協力者の応募動機として、「何か役に立ちたい」「人生をやり直したい」「何か仕事をしたい」「パキスタンの子どもたちの力になりたい」などがあった。
- ・途中、10名の協力者の内1名が入院、1名は就職のため卒業し、2名を新たに公募、補充した。
- ・抱樸館協力者は仕事に熱心で古着の一次仕分けのスピードが速く、古着の量が不足する事態となった。そのためファイバーリサイクルに利用するカーゴ車の錆落しと塗装の仕事に取り組み、カーゴ車101台が新品同様に補修された。

(2) 2011年3月15日に第1期が終了し、総括会議を開催した。抱樸館協力者10名全員が参加し、これまでの社会復帰訓練に関する感想を述べ合った。表情が明るく活気のある雰囲気であった。

- ・「生活がダラダラしていたが、時間にはりが出来た」「就職活動に頑張ろうと思えた。楽しく仕事が出来、達成感もあった」「ここで一緒に仕事出来て幸せだった。ご恩は一生忘れない」「働くリズムも一歩一歩すすみ、人と知り合え、社会復帰も出来た、本当にありがとう」「ダラダラしていたのが直り、楽しかった」「自分の人生でこれまで5ヶ月以上長く仕事を続けることが出来なかつたのに、続けることが出来た。人の役に立てて、人助けが出来てよかったです」「生活のリズムが出来た」「抱樸館のほかのメンバーと知り合えてよかったです。働いて休みが本当に楽しみになった」
- ・アンケートを取ったところ10名中8名が楽しかった、1名がまあまあ楽しかった、1名が余り楽しくなかったという結果である。

- 最終結果として、10名中5名が卒業、5名が更新となり、新規に6名が参加することになった。
- 3月28日オリエンテーションを開催の上第2期がスタートした。



11／19 JFSA 西村氏の講演の様子



抱樸館協力者の一次選別作業



3／15 抱樸館協力者総括会議



3／28 抱樸館協力者オリエンテーション

四. 本格的にファイバーリサイクルに取り組むため、店舗での実験販売にも踏み出した。

- (1) 古着リサイクルのための販売活動は、国内販売用とパキスタン送りの古着の二次仕分けが必要であり、値付け作業も必要なため、2011年度の課題と予定していた。しかし、抱樸館協力者の取り組みへの意気込みと古着提供者の熱い思いに押され、今年度からグリーンコープ店舗での実験的な古着市に取り組むことになった。
- (2) 2010年年末、グリーンコープふくおかの4店舗(12／20 みずまき店、12／23 久留米南町店、12／24 いとしま店、12／27 三苫店)での古着販売会、グリーンコープさがの学習会と実験販売(2／7)、グリーンコープくまもとの2店舗(3／17 しみず店・3／18 平成さくら通り店)での学習会と販売、グリーンコープおおいた1ヶ所2日間(3／24・25)の学習会と販売、カーニープレイス博多で2回(2／10・3／3)の販売会、センター見学者への販売などに取り組み、60万円強の売り上げとなった。どこの会場でも、古着リサイクルはとても喜ばれ、お互いに再利用し、助け合うことを楽しむことが出

来ることを実感した。

(3) 今後、ファイバーリサイクルへの参加を呼びかけていくために、デモンストレーションとしても効果的であり、2011年度に向け、大きな一歩を準備できたと考える。



12/23 久留米南町店古着市



2/7 グリーンコープさが決起集会にて



2/10 カーニープレイス博多にて



古着市への準備風景



3/4 抱樸館きずな祭での古着市



3/17 グリーンコープくまもと しみず店古着市



古着市へ トラックで運ぶ！



3／24グリーンコープおおいたの展示即売会

五．アルカイールアカデミーへの支援強化に向けて、スラム地区にある本校やゴミ捨て場にある分校および子どもたちの様子について視察した。

- (1) 取り組む中で、抱樸館協力者の仕事量を確保するためにも古着量が不足しているし、国内販売用としても不足していることが実感された。
- (2) 今後ファイバーリサイクルの質を落とさず、回収量を増やすためには、もう一段の組合員の気持ちへの呼びかけが必要であり、そのための原動力が必要となった。そのため、今年度は古着の行方を確認するため、事務局長のみがパキスタン視察に出かける予定であったが、急遽方針を変更し、グリーンコープ共同体代表理事、グリーンコープ生協ふくおか理事長、連合職員2名も参加し、総勢5名で2011年2月11日～2月15日パキスタン現地を視察し、語る言葉の獲得に向け取り組んだ。
- (3) アルカイールアカデミーの取り組みは、子どもたちが生きることそのものに視点をすえ、コミュニケーションのとり方や生活の仕方をベースに知識も教え、高等教育にも取り組む教育で、それを体系的に積み上げていた。貧しい子どもたちに必要な医療や食事提供にも取り組んでいる。パキスタンという国の中では先が見えず、ともすると無力感に襲われるような状況の中で、小石を積み上げ、ダムを作る様な絶間ない努力と苦闘が続いていることを実感した。その取り組みの運営資金として古着販売が活用されていること、24年も前に、たった12人のスラムの子どもから始まった学校が、いまや毎日2500人の子ども（カラチ本校）と250人の子ども（カラチクンディ分校）が学ぶ学校へと広がり、スラムやゴミ捨て場の子どもたちの学びの場となっていることは驚きであり、感動であった。この取り組みに共感し、グリーンコープ全体でファイバーリサイクルを強化し、古着回収に全力を挙げる方針が確認された。



・2/11～2/15 パキスタン現地(アルカイールアカデミー)視察・交流

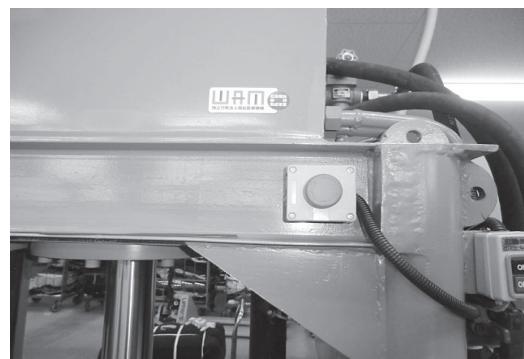
背景は広大なゴミ捨て場とカラチクンディ分校



分校の中で 9 年間学び大学受験検定試験をめざす 16～17 歳の子どもたち

六. 今後に向けて

- (1) ファイバーリサイクルの取り組みは初年度としては当初予定以上に順調にすすんだと評価している。
- ・資金的にも福祉医療機構（WAM）の補助金を得て、大きな赤字を出さずに初年度を経過できた。
 - ・古着の回収量も順調に伸び、そのままでも年間 30 トンのパキスタンへの古着輸出のための物量（1 コンテナ）が確保できそうである。さらに当初予定していなかった販売にも具体的に取り組むことが出来た。
 - ・しかし、現状の古着回収量では、抱樸館協力者の仕事量には不足している。リサイクルショップとして販売事業をすすめるにしても経営を維持するにしても物量がまったく不足することが分かった。



導入された圧縮梱包機

- ・さらに、パキスタンのアルカイールアカデミーでは子どもたちの就労支援の取り組みが準備され、ゴミ捨て場の分校ではゴミ捨て場からの移転も考えられている。そのためには着実な事業収入が必要であり、日本からの古着をさらに増加させる必要があることも分かった。

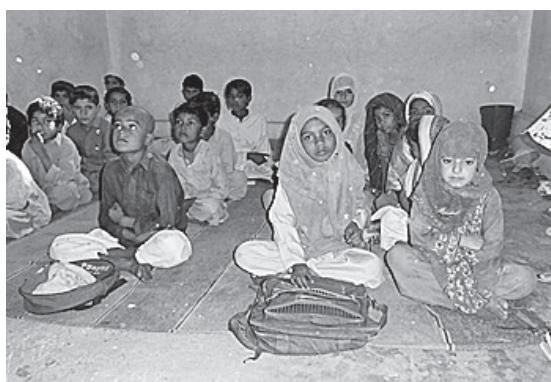
(2) したがって、2012年度までに、80トン(現状の2.7倍の物量)の良質な古着の回収を実現するために、今年度は最大限の古着確保に取り組む必要がある。

- ・そのために、各単協での学習会や店頭や祭りなどでの古着販売に取り組み、ファイバーリサイクルへの理解を広げていきたいと考える。
- ・秋には博多港からのコンテナ第1便の発送を記念し、アルカイールアカデミーのムザヒル校長や古着商のフリー氏、J F S A理事長などを招き、シンポジウムを準備したい。

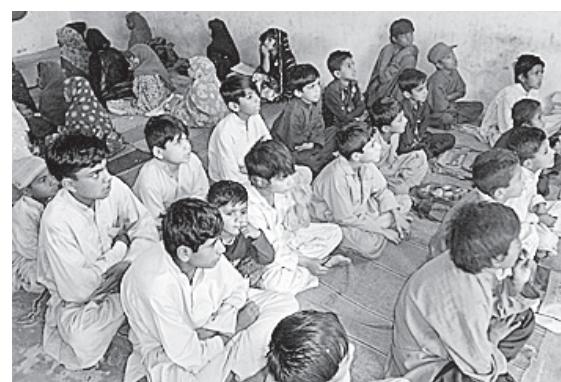
(3) 2011年度はファイバーリサイクルショップの立ち上げまですすめ、抱樸館協力者の業務内容の豊富化や対人関係、対面販売などによるコミュニケーション力の強化などにも挑戦してみたい。



アルカイールアカデミーへの登校風景



アルカイールアカデミーの授業風景



アルカイールアカデミーの授業風景

以上

資料①

「抱樸館入居者研修会～J F S A 作業指導」

に関するアンケート

本日は、研修会に参加いただき、誠にありがとうございました。

当アンケートは、今後、当団体が事業を行う際の参考とさせていただくとともに、本事業

の実施に必要な助成金（独立行政法人福祉医療機構が行う社会福祉振興助成金）の改善に

役立てる目的に行うものです。

ご参加いただいた皆様からの忌憚のないご意見をいただきますよう、協力を願いたします。

以下の設問で該当する欄に□を入れてください》

1、本日の研修会で、ファイバーリサイクルについて、理解がすすみましたか。

よく理解できた やや理解できた よくわからなかった

2. 研修会に参加して、ファイバーリサイクルに関心をもたれましたか。（複数回答可）

関心がある もっとくわしく知りたい あまり興味がない

3、ファイバーリサイクルで応援するパキスタンの子供たちについて、どう思いましたか。

応援したい もっと知りたい あまり興味がない

4、くわしく知りたいこと、そのほか本日の研修会の感想があればお願いします。

社会福祉法人グリーンコーポ
ファイバーリサイクル事業部

資料②

2010年11月18日実施の「抱樸館入居者研修会～JFSA作業指導」のアンケート結果

「抱樸館入居者研修会～JFSA作業指導」に関するアンケート 集計表

団体名:	社会福祉法人グリーンコープ
助成事業名:	ホームレス施設入所者の自立を支援する事業
実施日:	平成22年11月19日
助成事業の形態:	①研修会・講習会・養成講座等の開催

参加者数: 61名

回答者数: 43名 回答率(%): 70.5%

《設問1:本日の研修会で、ファイバーリサイクルについて、理解がすすみましたか。》

よく理解できた	24
やや理解できた	18
よくわからなかった	1
計	43

《設問2:研修会に参加して、ファイバーリサイクルに関心をもたれましたか。(複数回答可)》

関心がある	27
もっとくわしく知りたい	14
あまり興味がない	8
計	49

《設問3:ファイバーリサイクルで応援するパキスタンの子供たちについて、どう思いましたか。》

応援したい	28
もっと知りたい	10
あまり興味がない	5
計	43

《設問4:くわしく知りたいこと、そのほか本日の研修会の感想があればお願ひします。》

- ・現在は自分の事で精一杯ですが、余裕が出来たら応援して行きたいと思います。
- ・大変よいことだと思います。
- ・取り組みはわかりました。資源は限はあるものですが、どのように継続可能かが理解できません。継続でき実現していくのが大変ではないかと感じました。
- ・どういう経路で古着を集めているのか?
- ・着れなくなったものが子供たちのためになるという取り組みはすばらしいと感じました。学校という場が将来に向かって長い目で見てパキスタンの国をいい方向へ変えてくれるのだと思う。その点からも応援していきたいと感じました。
- ・パキスタン事情、わかりやすかったです。その他の(タイやカンボジア?)での取り組みも知れたらいいと思いました。読み書きが出来るようになった後の就職の支援、職場ごとの開拓ができたらいいな

あとおもいました。

- ・子供たちにチャンスの機会を与えることに対して援助の方法もこんな形でもあるのかと感じました。抱樸館の入居者に対して仕事を依頼する上で、すごく共感が共有できたと感じました。本日ありがとうございました。
- ・パキスタンの様子がわかりました。西村さんの生き様、すてきだなと思いました。
- ・現地の人々が本当の自立ができるように、現地の仕事を作り、多数の商品のフェアトレードが出来るようになるといいと思いました。
- ・パキスタンの内部事情を詳しく説明することに重点をおいてお話を進めてほしいと思いました。事業については、とてもよい行動をされていると思います。
- ・応援したいとその場で感じてもそれを続けていくことは大変なことだと思います。そんな中で続けておられるることはすごいなと思いました。
- ・アフガニスタンはどうなの、北朝鮮は、一つの国だけでなく、これから拡大していく方向性はあるのか。参加者の自己満足では終わらせないよう努力することが大事ではないか。

資料③

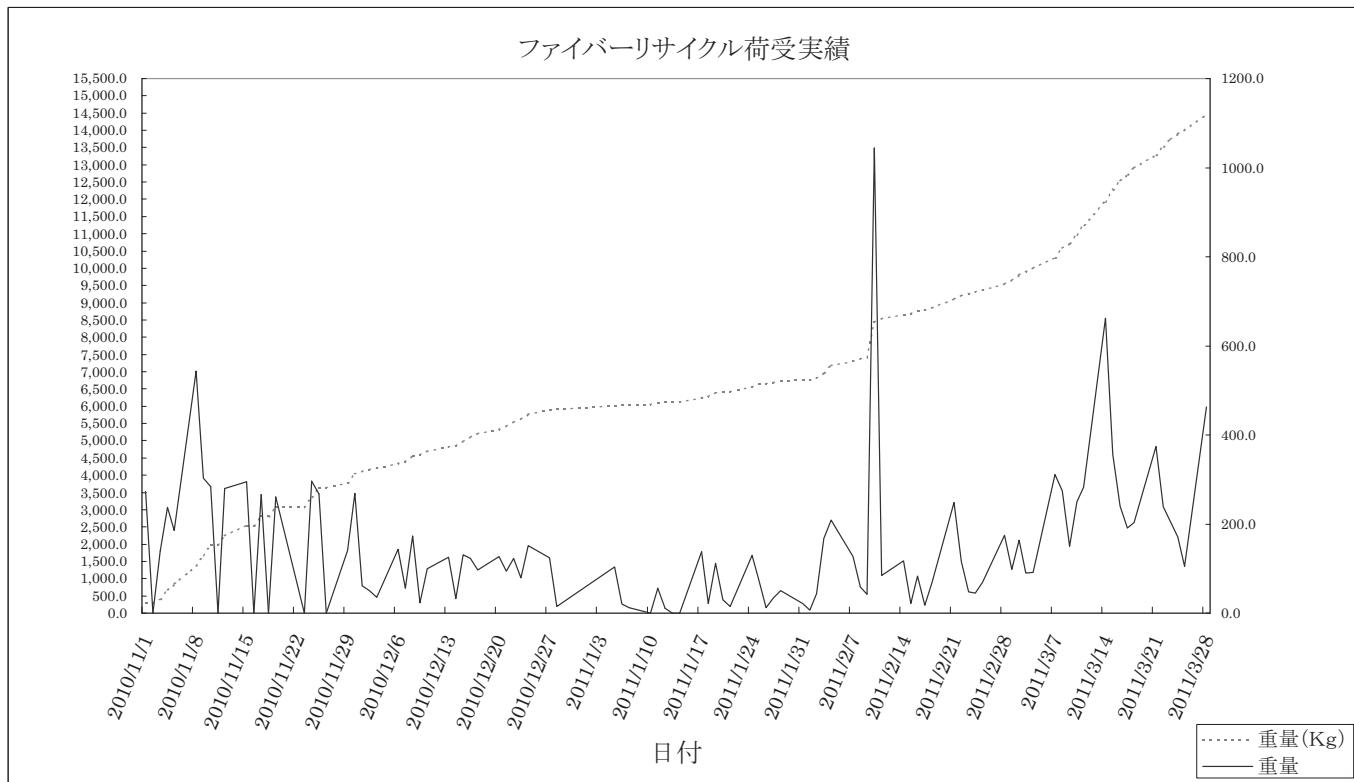
ファイバーリサイクルセンターの入荷実績

入荷日単位の内容					累計	物流情報		注記	
月日	曜	人数	梱包	重量	1人あたり	重量(Kg)	のべ人数	一次仕分	在庫残
11月1日	月	36	42	273.5	7.6	273.5	36		273.5
11月2日	火			0.0	0.0	273.5	36		273.5
11月3日	水	25	28	138.8	5.6	412.3	61		412.3
11月4日	木	27	38	237.7	8.8	650.0	88		650.0
11月5日	金	25	25	185.3	7.4	835.3	113		835.3
11月8日	月	68	56	543.4	8.0	1,378.7	181		1,378.7
11月9日	火	36	41	303.0	8.4	1,681.7	217		1,681.7
11月10日	水	33	38	284.6	8.6	1,966.3	250		1,966.3
11月11日	木			0.0	0.0	1,966.3	250		1,966.3
11月12日	金	44	49	279.6	6.4	2,245.9	294		2,245.9
11月15日	月	33	44	295.4	9.0	2,541.3	327		2,541.3
11月16日	火			0.0	0.0	2,541.3	327		2,541.3
11月17日	水	33	42	266.3	8.1	2,807.6	360		2,807.6
11月18日	木			0.0	0.0	2,807.6	360		2,807.6
11月19日	金	34	44	260.7	7.7	3,068.3	394		3,068.3
11月23日	火			0.0	0.0	3,068.3	394		3,068.3
11月24日	水	46	56	296.6	6.4	3,364.9	440	1,089.0	2,275.9
11月25日	木	19	28	267.2	14.1	3,632.1	459	276.0	2,267.1
11月26日	金			0.0	0.0	3,632.1	459		2,267.1
11月29日	月	14	21	141.2	10.1	3,773.3	473	165.5	2,242.8
11月30日	火	11	35	269.6	24.5	4,042.9	484	530.2	1,982.2
12月1日	水	9	10	61.1	6.8	4,104.0	493	550.0	1,493.3
12月2日	木	7	9	50.6	7.2	4,154.6	500	339.9	1,204.0
12月3日	金	4	4	36.1	9.0	4,190.7	504	0.0	1,240.1
12月6日	月	14	22	144.0	10.3	4,334.7	518	0.0	1,384.1
12月7日	火	7	10	56.2	8.0	4,390.9	525	0.0	1,440.3
12月8日	水	8	13	173.2	21.7	4,564.1	533	0.0	1,613.5 GC大分神本さん124.2Kg
12月9日	木	5	5	23.1	4.6	4,587.2	538	0.0	1,636.6
12月10日	金	7	11	100.0	14.3	4,687.2	545	0.0	1,736.6
12月13日	月	20	22	125.2	6.3	4,812.4	565	0.0	1,861.8
12月14日	火	4	5	32.6	8.2	4,845.0	569	0.0	1,894.4
12月15日	水	5	5	130.6	26.1	4,975.6	574	0.0	2,025.0 うち抱樸館から100kg
12月16日	木	10	18	122.7	12.3	5,098.3	584	0.0	2,147.7
12月17日	金	9	15	96.8	10.8	5,195.1	593	209.5	2,035.0
12月20日	月	18	23	127.1	7.1	5,322.2	611	651.5	1,510.6
12月21日	火	13	17	94.8	7.3	5,417.0	624	69.0	1,536.4
12月22日	水	10	19	123.1	12.3	5,540.1	634	561.1	1,098.4 抱樸館より約20kg
12月23日	木	2	10	78.9	39.5	5,619.0	636	408.0	769.3
12月24日	金	13	18	150.9	11.6	5,769.9	649	367.0	553.2
12月27日	月	14	16	124.4	8.9	5,894.3	663	0.0	677.6
12月28日	火	3	3	15.2	5.1	5,909.5	666	0.0	692.8
1月5日	水	14	18	103.1	7.4	6,012.6	680	0.0	795.9
1月6日	木	2	4	19.8	9.9	6,032.4	682	0.0	815.7
1月7日	金	1	1	12.2	12.2	6,044.6	683	0.0	827.9
1月10日	月	0	0	0.0	0.0	6,044.6	683	0.0	827.9 成人の日
1月11日	火	5	8	56.2	11.2	6,100.8	688	0.0	884.1
1月12日	水	3	3	10.5	3.5	6,111.3	691	0.0	894.6
1月13日	木	0	0	0.0	0.0	6,111.3	691	0.0	894.6
1月14日	金	0	0	0.0	0.0	6,111.3	691	0.0	894.6
1月17日	月	10	18	138.4	13.8	6,249.7	701	0.0	1,033.0
1月18日	火	4	4	21.4	5.4	6,271.1	705	0.0	1,054.4
1月19日	水	3	14	111.3	37.1	6,382.4	708	0.0	1,165.7 抱樸館より101.5Kg
1月20日	木	2	6	29.6	14.8	6,412.0	710	0.0	1,195.3
1月21日	金	2	2	15.3	7.7	6,427.3	712	0.0	1,210.6
1月24日	月	11	24	129.7	11.8	6,557.0	723	0.0	1,340.3
1月25日	火	4	7	75.2	18.8	6,632.2	727	0.0	1,415.5
1月26日	水	2	3	12.2	6.1	6,644.4	729	0.0	1,427.7
1月27日	木	4	5	34.3	8.6	6,678.7	733	0.0	1,462.0
1月28日	金	7	8	50.4	7.2	6,729.1	740	0.0	1,512.4
1月31日	月	5	5	22.5	4.5	6,751.6	745	0.0	1,534.9
2月1日	火	3	3	7.0	2.3	6,758.6	748	0.0	1,541.9
2月2日	水	5	7	43.9	8.8	6,802.5	753	0.0	1,585.8
2月3日	木	5	22	168.3	33.7	6,970.8	758	0.0	1,754.1 抱樸館より141.8Kg
2月4日	金	10	43	208.4	20.8	7,179.2	768	51.0	1,911.5
2月7日	月	12	19	127.0	10.6	7,306.2	780	0.0	2,038.5
2月8日	火	5	7	59.1	11.8	7,365.3	785	0.0	2,097.6
2月9日	水	5	5	42.0	8.4	7,407.3	790	0.0	2,139.6
2月10日	木	5	156	1045.0	209.0	8,452.3	795	0.0	3,184.6 労金920.9Kg 抱樸館89.3Kg
2月11日	金	7	11	84.8	12.1	8,537.1	802	0.0	3,269.4
2月14日	月	5	12	116.9	23.4	8,654.0	807	0.0	3,386.3 抱樸館より78.1Kg
2月15日	火	4	4	22.2	5.6	8,676.2	811	0.0	3,408.5
2月16日	水	7	14	83.1	11.9	8,759.3	818	0.0	3,491.6
2月17日	木	4	5	17.9	4.5	8,777.2	822	155.5	3,354.0
2月18日	金	12	16	69.2	5.8	8,846.4	834	238.0	3,185.2
2月21日	月	18	33	248.0	13.8	9,094.4	852	626.5	2,806.7
2月22日	火	10	17	115.4	11.5	9,209.8	862	364.7	2,557.4
2月23日	水	8	9	47.7	6.0	9,257.5	870	233.0	2,372.1
2月24日	木	7	7	44.5	6.4	9,302.0	877	361.2	2,055.4
2月25日	金	6	12	70.0	11.7	9,372.0	883	316.7	1,808.7
2月28日	月	21	26	174.2	8.3	9,546.2	904	277.4	1,705.5

資料③

ファイバーリサイクルセンターの入荷実績

月日	入荷日単位の内容				累計		物流情報		注記	
	曜	人数	梱包	重量	1人あたり	重量(Kg)	のべ人数	一次仕分	在庫残	
3月1日	火	11	14	98.2	8.9	9,644.4	915	29.1	1,774.6	
3月2日	水	16	20	164.4	10.3	9,808.8	931	108.0	1,831.0	
3月3日	木	14	18	89.8	6.4	9,898.6	945	207.5	1,713.3	
3月4日	金	12	15	91.0	7.6	9,989.6	957	244.0	1,560.3	
3月7日	月	33	41	311.5	9.4	10,301.1	990	543.0	1,328.8	
3月8日	火	31	42	274.7	8.9	10,575.8	1,021	244.5	1,359.0	
3月9日	水	19	25	149.9	7.9	10,725.7	1,040	251.5	1,257.4	
3月10日	木	22	33	249.4	11.3	10,975.1	1,062	0.0	1,506.8	
3月11日	金	25	56	282.2	11.3	11,257.3	1,087	0.0	1,789.0	ちくご支部委員会46.1kg
3月14日	月	47	86	662.5	14.1	11,919.8	1,134	0.0	2,451.5	
3月15日	火	33	49	356.9	10.8	12,276.7	1,167	595.5	2,212.9	
3月16日	水	19	31	240.3	12.6	12,517.0	1,186	0.0	2,453.2	
3月17日	木	17	22	190.9	11.2	12,707.9	1,203	0.0	2,644.1	
3月18日	金	12	31	203.9	17.0	12,911.8	1,215	0.0	2,848.0	
3月21日	月	9	61	374.5	41.6	13,286.3	1,224	0.0	3,222.5	
3月22日	火	25	46	239.2	9.6	13,525.5	1,249	0.0	3,461.7	
3月23日	水	18	30	204.5	11.4	13,730.0	1,267	0.0	3,666.2	
3月24日	木	15	29	170.1	11.3	13,900.1	1,282	272.9	3,563.4	
3月25日	金	7	14	104.7	15.0	14,004.8	1,289	287.3	3,380.8	
3月28日	月	42	56	462.4	11.0	14,467.2	1,331	85.6	3,757.6	
3月29日	火									



古着展示即売実績表

開催日	出展場所	売り上げ
2010/12/20	グリーンコープ生協ふくおか みずまき店	¥66,900
2010/12/23	" 久留米南町店	¥46,500
2010/12/24	" いとしま店	¥30,300
2010/12/27	" 三苦店	¥26,400
2011/2/7	グリーンコープ生協さが学習会会場	¥45,800
2011/2/10	グリーンコープ共同体(カーニープレイス博多ビル本部)	¥74,900
2011/3/3	グリーンコープ共同体(カーニープレイス博多ビル本部)	¥78,800
2011/3/4	抱樸館	¥7,900
2011/3/17	グリーンコープ生協くまもと しみず店	¥69,250
2011/3/18	" 平成さくら通り店	¥28,100
2011/3/24	グリーンコープ生協おおいた 寒田店	¥57,800
2011/3/25	" "	¥39,706
出展販売売り上げ合計 (12会場)		¥572,356

資料⑤

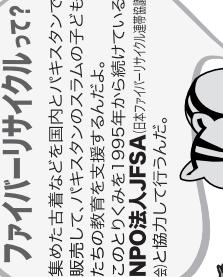
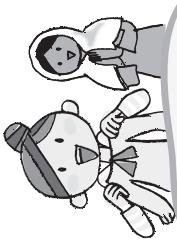
ファイバーリサイクル・古着市の呼びかけチラシ

- ・ファイバーリサイクル チラシ表紙
- ・ファイバーリサイクル チラシ中面
- ・ファイバーリサイクル チラシVOL.2 表紙
- ・ファイバーリサイクル チラシVOL2 中面
- ・グリーンコープ生協ふくおか 店舗 古着市 チラシ
- ・グリーンコープ生協ふくおか 三苦店 古着市 チラシ
- ・グリーンコープ生協くまもと 古着市 チラシ
- ・グリーンコープ生協おおいた 古着市チラシ

あなたの古着が未来につながる！

ファイバーリサイクル

のとりくみに参加しませんか？



ファイバーリサイクルって？

「すべての生命を尊重し
人と人がつながりあい支えあうことが、
安心な食べものと安心な暮らしを作っていく」
と考えてきました。

</div

JFSA(日本ファイバーリサイクル連帯協議会)と連携しながら

動き出したグリーンコープのファイバーリサイクルの取り組み!!

新しい雇用をつくり出す

ファイバーリサイクルセンターの選別作業が始まりました!

生活困窮者のための自立支援施設「抱撫館福岡」の入居者が作業に携わっています。この「仕事」は、未來への展望を持つ自立へと向かうきっかけになります。

ファイバーリサイクルセンターの作業がそのまま職業訓練となり、収入に結びついて未来が見え、多くの人がつながりあうことできれいな場を見える。そんな「場」を恒常的に準備することをこの取り組みはめざしています。



抱撫館福岡の入居者による古着

抱撫館福岡でのファイバーリサイクルの学習会 入居者が自ら活動して動いています。

抱撫館福岡の入居者による古着

リサイクルの輪 が広がる

初めて取り組んだ店舗での古着市

2010年12月、グリーンコープ生協ふくおかの四つの店舗で、初めてファイバーリサイクルの古着市を開催しました。組合員から届けられた古着は、バキスタンへ送るものと国内販売用に選別。国内用は古着市などで販売して、バキスタンに送るために必要な選別作業などの運営費に充当します。古着を届けることだけでなく、古着を購入することも支援につながります。

いとしま店



バキスタンに古着を送るための準備も始まっています

グリーンコープはJFSAとともに「アルカール・アカデミー」を支援して、子どもたちの自立をめざします。



多くのバキスタンの子どもたちには、幼い頃から仕事をして家計を助けて生きないという厳しい現実があります。そこで1987年、ムハマド・ムザヒル氏がカラチ市のスラム地区に、無料の学校アルカール・アカデミーを開きました。

当初、学校の経費は寄付に頼っていましたが、自立した運営をするためにJFSAと協力して、古着の販売事業を始めたのです。

この事業の収益により授業料、教材費は無料で、より貧しい家庭には食料援助も行っています。学校は教育の場であるとともに、つかの間でも厳しい労働から子どもたちを守つて楽しく過ごすことができる、とても大切な場となっています。

古着は、学校の卒業生を中心になって、ハサウエで売ったり、現地の古着業者に販売したりします。



船便でバキスタンへJFSA、これからはグリーンコープもが現地へ行きます。荷物が着付けられたところが開けられたところ。(※JFSAの取り組みの様子)

国境を越えた子育て支援

バキスタンに古着を送るために準備も始まっています

グリーンコープはJFSAとともに「アルカール・アカデミー」を支援して、子どもたちの自立をめざします。



多くのバキスタンの子どもたちには、幼い頃から仕事をして家計を助けて生きないという厳しい現実があります。そこで1987年、ムハマド・ムザヒル氏がカラチ市のスラム地区に、無料の学校アルカール・アカデミーを開きました。

当初、学校の経費は寄付に頼っていましたが、自立した運営をするためにJFSAと協力して、古着の販売事業を始めたのです。

この事業の収益により授業料、教材費は無料で、より貧しい家庭には食料援助も行っています。学校は教育の場であるとともに、つかの間でも厳しい労働から子どもたちを守つて楽しく過ごすことができる、とても大切な場となっています。

古着は、学校の卒業生を中心になって、ハサウエで売ったり、現地の古着業者に販売したりします。



船便でバキستانへJFSA、これからはグリーンコープもが現地へ行きます。荷物が着付けられたところが開けられたところ。(※JFSAの取り組みの様子)

ファイバーリサイクルの 輪を広げよう！

グリーンコープのファイバーリサイクルは、これまでの「国境を超えた子育て応援」に加えて、「新しい雇用をつくり出す」(抱養館との連携した取組み)、古着のリユース・リサイクルの広がり、の三つをめざして今秋スタートしました。古着を届ける支店の輪は、12月1日現在、499人の参加で回収量4,104kgです。それでも1年間で目標30トンには、まだまだ足りません！

みなさんの
ファイバーリサイクルへの参加と
ご協力ををお願いします。

いつでも
受け付けています。

グリーンコープのファイバーリサイクルセンターを福岡に立ち上げました。
皆さんのお古着をいつでも受け取ることができます。
誰かに見て欲しい、あなたの大切な衣類を送ってください。

梱包のしかた

- 大きい布(シーツなど)か
ボリ袋(二重にして)か
紙袋に入れて
(タンポールはゴミにならダメです)
- ひもで十文字字にしばって
- 宅配便、郵便でお送りください

宛先
〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津1丁目17-2
グリーンコープファイバーリサイクルセンター
送り主
■あなたのお名前後に生協名をお書きください
■和服を送るときは「和服入り」とお書きください
■荷物の重さも必ずお書きください

ファイバーリサイクルのお問い合わせ先
社会福祉法人グリーンコープ
ファイバーリサイクル事業部
☎092-623-0294

**独立行政法人
福祉医療機構社会福祉振興助成事業**

ファイバーリサイクルの 古着市を 3つの店舗で開催します！

組合員が愛をこめたファイバーリサイクルの古着市が、今回初めて登場します！

ファイバーリサイクルへの参加には、もちろん自分で古着を送ることに
加えて、自分のお気に入りを
購入してリユース(再利用)する
ことがあります。

ファイバーリサイクルの参加は、
生活困窮者のための自立支援施設(抱養館)
との連携に、バキスタンの子どもたちの
学校の運営を支援することになります！

**いとしま店
の古着市**
12月24日(金)
開催
10時～16時まで

**久留米南町店
の古着市**
12月23日(木)
開催
10時～16時まで

**みずまき店
の古着市**
12月20日(月)
開催
10時～16時まで

いとしま店
久留米南町店
☎0942-22-4666
みずまき店
☎092-324-4633

グリーンコープのホームページに各店の案内図が掲載されています！

ファイバーリサイクルの 古輪を「広げよう！」

グリーンコープのファイバーリサイクルは、これまでの「国境を越えた子育て応援」に加えて、「新しい雇用をつくり出す」(抱擁館との連携した取り組み)、古着のリユース・リサイクルの広がり、の三つをめざして今秋スタートしました。古着を届ける支援の輪は、12月1日現在、499人の参加で回収量4,104kgです。それでも1年間で目標30トンには、まだまだ足りません！

みなさんの
ファイバーリサイクルへの参加と
ご協力をお願いします。

いつでも
受け付けています。

グリーンコープのファイバーリサイクルセンターを福岡に立ち上げました。
皆さんの大切な古着をいつでも受け取ることができます。
誰かに着て欲しい、あなたの大切な衣類を送ってください。

梱包のしかた

1. 大きい布(シーツなど)か
ボリューム(重にして)か
紙袋に入れて
(ダンボールはゴミになるからダメです)
2. ひもで十文字にしばって
3. 宅配便、郵便でお送りください

送料は自己負担
古着を「あげる」とか
「与える」とかじゃなくて、
自分の古着をいかず
主観的なみなんだ

宛先 福岡県福岡市東区多の津1丁目17-2
グリーンコープファイバーリサイクルセンター
☎ 092-623-0294

送り主
■あなたの名前後に生協名をお書きください
■和服を送るときは「和服入り」とお書きください
■荷物の重さも必ずお書きください

ファイバーリサイクルのお問い合わせ先
社会福祉法人グリーンコープ
ファイバーリサイクル事業部
☎ 092-623-0294

独立行政法人
福祉医療機構・社会福祉振興助成事業

ファイバーリサイクルの 古着市を 古着で開催します！

組合員が愛をこめたファイバーリサイクルの古着市が、今回初めて登場します！

ファイバーリサイクルへの参加には、もちろん自分での古着を送ることに
加えて、自分のお気に入りを購入してリユース(再利用)する
ことがあります。

ファイバーリサイクルの参加は、
生活困窮者のための自立支援施設(抱擁館)
などの運営に、バキスタンの子どもたちの
学校の運営を支えることにつながります！

開催日時

- 12月27日(月)
- 10時～16時

三苦店 ☎ 092-605-7170

グリーンコープのホームページに各店の案内図が掲載されています！

三苦店の古着市

ファイバーリサイクルの 輪を広げよう！

グリーンコープのファイバーリサイクルは、これまでの「国境を超えた子育て応援」に加えて、「新しい雇用をつくり出す」(抱養館との連携)の組み、古着のリユース・リサイクルの広がり、の三つをめざして2010年秋スタートしました。古着を届ける支援の輪は、1月末現在、740人の参加で回収量 約7トンです。

それでもコンテナ1個分30トンには、まだまだ足りません！

みなさんの
ファイバーリサイクルへの参加と
ご協力をお願いします。

いつでも
受け付けています。

グリーンコープのファイバーリサイクルセンターを立ち上げました。
皆さんの大切な古着をいつでも受け取ることができます。
誰かに着て欲しい、あなたの大切な衣類を送ってください。

梱包のしかた

1. ポリ袋（二重にして）か
紙袋に入れて
2. ひもで十文字にしばつて
3. 宅配便、郵便でお送りください

送り主

〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津1丁目17-2
グリーンコープファイバーリサイクルセンター
☎092-623-0294

■あなたの名前後に生協名をお書きください
■和服を送るときは「和服入り」とお書きください
■荷物の重さも必ずお書きください

ファイバーリサイクルのお問い合わせ先

社会福祉法人グリーンコープ
ファイバーリサイクル事業部
☎092-623-0294

独立行政法人
福社医療機構・社会福祉振興助成事業

グリーンコープ生協くまもとの2つの店舗で ファイバーリサイクルの 古着市を開催します！

2010年12月にグリーンコープ生協くまもとの4店舗で開かれたファイバーリサイクルの古着市にはたくさんのお客様が参加し(450点販売)大盛況でした。

ファイバーリサイクルへの参加には、もちろん自分で古着を送ることに加えて、自分のお気に入りを購入してリユース（再利用）することができます！

ファイバーリサイクルへの参加は、生活困窮者のための自立支援施設（抱養館）との連携に、バキスタンの子どもたちの学校の運営を支えることにつながります！

平成さくら通り店

3月18日（金）開催
10時～14時まで

しみず店

3月17日（木）開催
11時～16時まで

平成さくら通り店
☎096-379-3919

グリーンコープのホームページに各店の案内図が掲載されています！

ファイバーリサイクルの 輪を広げよう！

グリーンコープのファイバーリサイクルは、これまでの「国境を超えた子育て応援」に加えて、「新しい雇用をつくり出す」(抱擁館との連携)の組み、古着のリユース・リサイクルの広がり、の三つをめざして2010年秋スタートしました。古着を届ける支援の輪は、1月末現在、740人の参加で回収量約7トンです。それでもコンテナ1個分30トンには、まだまだ足りません！

みなさんの
ファイバーリサイクルへの参加と
ご協力をお願いします。

いつでも
受け付けています。

グリーンコープのファイバーリサイクルセンターを立ち上げました。
皆さんの大切な古着をいつでも受け取ることができます。
誰かに着て欲しい、あなたの大好きな衣類を送ってください。

1. ポリ袋（二重にして）か
紙袋に入れて

2. ひもで十文字にしばって

3. 宅配便、郵便でお送りください

宛先 福岡県福岡市東区多の津1丁目17-2
グリーンコープファイバーリサイクルセンター
☎ 092-623-0294

送り主 ■あなたの名前のお名前
お書きください
■和服を送るときは「和服入り」とお書きください
■荷物の重さも必ずお書きください

ファイバーリサイクルのお問い合わせ先
社会福祉法人グリーンコープ
ファイバーリサイクル事業部
☎ 092-623-0294

独立行政法人
福社医療機構・社会福祉振興助成事業

グリーンコープ生協おおいた の寒田店で ファイバーリサイクルの 古着市を開催します！

2010年12月にグリーンコープ生協おおいたの4店舗で開かれたファイバーリサイクルの古着市にはたくさんの組合員が参加し、(450点販売)大盛況でした。

ファイバーリサイクルの
リユース（再利用）に
参加しませんか。

ファイバーリサイクルへの参加には、
もちろん自分で古着を送ることに
加えて、自分のお気に入りを
購入してリユース（再利用）する
ことがあります。

ファイバーリサイクルのための自立支援施設（抱擁館）
との連携に、バキスタンの子どもたちの
学校の運営を支えることにつながります！

寒田店の古着市 寒田店
会場は大分西センター倉庫内です > ☎ 097-568-5611

開催日時 ● 3月24日(木) 12:00～17:30
● 3月25日(金) 10:00～13:30

グリーンコープのホームページに各店の案内図が掲載されています！

社会福祉法人グリーンコーポファイバーリサイクルセンター

〒813-0034

福岡県福岡市東区多の津1丁目17-2

☎092-623-0294